

事務事業評価シート(補助金事業)(平成25年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	補助事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名					
41632	りんごの樹オーナー運営協議会	産業振興課	農政係	飯澤 誠	足助 和実					
		一次評価年月日	平成 26 年 6 月 12 日	連絡先〔内線〕	2141					
補助金事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)					
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	0603	農業振興事業						
			<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		#N/A					
	第五次総合計画前期基本計画の施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	4章	活力ある産業とにぎわいのまちづくり					
		節	(コード選択)	1節	活力ある地域産業の創出					
		項〔基本施策〕	(コード選択)	6項	交流産業としての観光の振興					
		目〔主な施策〕	(コード選択)	3目	体験観光の推進					
	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/>	第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/>	3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/>	主要業務報告	<input type="checkbox"/>	その他	
	補助金の期間	<input type="checkbox"/>	単年度	<input checked="" type="checkbox"/>	継続 (開始)	年度 ~ (終了予定)	年度			
	補助金の性質	<input type="checkbox"/>	事業費補助	<input checked="" type="checkbox"/>	団体運営費補助	<input type="checkbox"/>	大会運営費補助	<input type="checkbox"/>	利子補給	<input type="checkbox"/>
補助金の交付基準	<input type="checkbox"/>	法令	<input type="checkbox"/>	条例規則	<input checked="" type="checkbox"/>	要綱等	<input type="checkbox"/>	契約書 (規則等の名称:)		
補助金の算定方式	<input type="checkbox"/>	予算補助	<input type="checkbox"/>	決算補助	<input type="checkbox"/>	定率補助	<input checked="" type="checkbox"/>	定額補助		
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/>	町単独補助	<input type="checkbox"/>	国・県補助あり	(町 / 10)	(県 / 10)	(国 / 10)			

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(誰のために).....この補助金事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : りんごの樹オーナー運営協議会)

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

りんごオーナー制を通じて顧客誘致・交流を図るとともに、りんご農家の経営安定を図る。

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

1	りんごの樹オーナー運営協議会の活動に対し補助金を交付する。
2	

(3) 補助金事業の実績 [Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		24年度	25年度	27年度(見込み)	達成率	27	年度(見込み)
①	指標名	オーナー木販売数	152	97	130	0.75	130
	説明	オーナー木販売数	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等				
②	指標名						0
	説明		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等				

(4) 交付額実績 / 計画の推移 [Do2]

		平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度					
事業費(円)		4,542,432			4,079,125			384,652			1,000,000					
補助率(町負担分)		3.3%			3.7%			39.0%			10.0%					
町交付額(一般財源)(円)		150,000			150,000			150,000			100,000					
財源内訳	特定財源															
	国庫支出金															
	県支出金															
	地方債															
	その他	4,392,432			3,929,125			234,652			900,000					
	一般財源	150,000			150,000			150,000			100,000					
人件費の概算		(千円)														
対前年比		%														
		平成23年度決算			平成24年度決算			平成25年度決算			平成26年度見込み					
		786			775			790			857					
		/			98.6			102			108.5					
		年間人件費			年間人件費			年間人件費			年間人件費					
		786			775			790			857					
		0			0			0			0					
町職員(正規職員)		0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.03	0.00	0.00	0.00	0.08	0.08	0.08	0.12	0.11	0.12
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)														
		0.00			0.00			0.00			0.00					

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

妥当性	1. 町民のニーズはありますか(補助金の交付を受ける活動が、町民に求められていますか)	A	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	{理由} 鋸南町との交流の一役を担う。
	2. 社会情勢上必要ですか	A	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	{理由} オーナー制度の需要がある。
	3. この補助金は広く町民のためになっていますか	A	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	{理由} オーナー制度自体は限定的であるが、他県との交流面を考えると住民のためになっている。
	4. この補助金の支出は、町が税金を投入して行うべき事業ですか	A	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	{理由} オーナー制度自体は限定的であるが、他県との交流面を考えると住民のためになっている。
有効性	5. 事業の効果が具体的に把握できていますか	A	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	{理由} オーナー木の本数
	6. 補助金を交付することで期待された効果は得られましたか	B	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	{理由} オーナー木の需要に応えることができ、また鋸南町との交流ができた。
公平性	7. 対象者すべてに補助金が交付されていますか	A	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	{理由} 協議会の一部に充当している。
その他	8. これまでに見直しの実績はありますか	B	A 補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	{理由} 都市交流、観光面、地元果樹農家の育成の面等から必要
	9. 補助金等の交付により、町にどのようなメリットがありますか		県外からも家族連れや団体顧客等が来町し、農業振興や果樹農家の育成に役立っている。	

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

- a 増額する
 b 減額する
 c その他(隔年対応等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	26年度予算見積書への反映	<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
H25にいままでのオーナー制度の見直しを行った。費用のかかる園開き等を廃止して、申し込み等を各園の対応とした。ただし募集については町で対応し経費の削減に取り組んだ。	[反映内容]	りんごの木オーナー運営協議会補助金 100,000円			

(7) 第五次総合計画における事務事業の達成度(H25年度末現在)

B	A(4) 計画の目標を達成した。または、計画の目標をほぼ達成し、今後は継続していく。 B(3) 計画の目標達成に向け、順調に推移している。または、一部改善の後、事業を継続する。 C(2) 計画に取り組み始めたばかりである。または、事業の内容について検討をする必要がある。 D(1) 計画の実施には着手できなかった。 ※具体的な実施内容をお書きください
	りんごの木オーナー運営協議会に旧組織を改編して、新たな組織で運営を行った。

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

園主の減少等課題はあるが、観光資源として重要事業である。	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小
------------------------------	---

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

上記 a ~ c を選択